

3 / 23 (木) ~ 24 (金) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 3月16日(木) 15時00分

発表項目(行事名)	令和4年度北海道ワイン用ぶどう 生産力向上講習会の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>需要拡大が見込まれるワイン用ぶどうの生産力の単収の向上や品質の安定を図るため、本講習会を開催しますのでお知らせします。</p> <p>1 日時 (1) 現地講習会(渡島) : 3月23日(木) 10:30~14:30 (2) 全道講習会(ZOOM視聴可) : 3月24日(金) 13:00~15:00 ※ 渡島会場は天候等により内容の変更や中止となる場合があります。</p> <p>2 場所 (1) 現地講習会(渡島) 座学: 北斗市公民館大会議室(北斗市本郷2丁目32-5) 実習: 榊農楽(北斗市文月185) (2) 全道講習会 座学: 北海道第2水産ビル4階4S会議室(札幌市中央区北3西7)</p> <p>3 講師 フランス国家認定醸造士 榎本 登貴男 氏</p> <p>4 内容 せん定技術講習(現地講習会(渡島)は実演あり)</p>		
参考	<p>講師プロフィール 昭和46年にソニー(株)に入社し、国内外の事業をサポート。平成24年に一念発起し、仏ブルゴーニュに渡り、6年間、醸造とぶどう栽培について研修し、「上級技術者資格(BTS)」、「国家認定醸造士(DNO)」の資格を取得。 現在は、長野県を中心にぶどう栽培者やワイナリーのサポートを実施。</p>		
報道(取材)に 当たっ ての お願 い	<p>現地講習会(渡島)は生産者約40名前後が参加予定ですが、全道講習会はZOOMによる視聴者がほとんどです。 道民の皆様は、道内のワイン用ぶどう生産に対する関心を高めていただけるよう、当日の積極的な取材をよろしくお願ひします。</p>		
他のク ラブ との 関 係	同時配 付	(場所)	
	同時レ ク		
担 当 (連 絡 先)	<p>農政部生産振興局農産振興課花果樹係 (担当者: 高橋、稲葉) ダイヤルイン: 011-204-5436 内線: 27-707、27-732</p>		

令和4年度北海道ワイン用ぶどう生産力向上講習会開催要領

1 趣 旨

新たな日本ワインの表示制度の施行や地理的表示制度（G I）の「北海道」指定などにより需要拡大が見込まれるワイン用ぶどうについて、生産力の向上に向け単収の向上や品質の安定を図ることを目的として、本講習会を開催する。

2 主 催

北海道農政部生産振興局農産振興課

3 日 時

(1) 現地講習会（渡島）

令和5年（2023年）3月23日（木）10:30～14:30（昼休憩含む、受付10:00～）

(2) 全道講習会

令和5年（2023年）3月24日（金）13:00～15:00（受付12:30～）

5 場 所

(1) 現地講習会（渡島）

① 集合場所～座学会場

北斗市公民館2階大会議室（北斗市本郷2丁目32-5）

※ 駐車スペースの関係上、なるべく乗り合わせで来場してください。

② 実演会場

（株）農楽（北斗市文月185）

※ 実演会場には座学会場から借上げバスで移動します。

(2) 全道講習会（ZOOM 視聴可）

① 座学会場

北海道第二水産ビル4階4S会議室（札幌市中央区北3条西7丁目1）

6 内 容

(1) 現地講習会（渡島）

植栽～6年目頃までの木を対象としたせん定講習

座学・実演各60分程度

(2) 全道講習会

植栽～6年目頃までの木を対象としたせん定講習（まとめ）

座学120分程度

7 講 師

フランス国家認定醸造士 榎本 登貴男 氏

8 参集範囲

醸造用ぶどう生産者、試験研究機関、普及センター、（総合）振興局 等

9 その他

- ・ 現地講習会（渡島）は天候等により内容の変更や中止とする場合があります。
- ・ 11月に実施した現地講習会（空知・後志）に出席した生産者の現地講習会（渡島）の受講はできません（全道講習会の受講は可）
- ・ 全道講習会は、ZOOMによるリモート参加が可能です。リモート参加の希望者には、前日までにIDなどをお知らせします。